

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M380-45-9912

3803 / 3804 グループ エミュレータMCU使用上の注意

3803/3804 グループ用エミュレータ MCU には以下の 2 種類があります。

- ・ M38049RLSS (生産開始: '99/11 ~)
- ・ M38049RSS (生産完了)

どちらを使用されるかによって、エミュレーションポッド(M38000TL2-FPD/M38000TL-FPD)の使用方法が異なりますのでご注意ください。

(1) エミュレーションポッド(M38000TL2-FPD/M38000TL-FPD)設定方法

< M38049RLSS の場合 >

エミュレーションポッドの MCU タイプスイッチ(SW1)を RLSS/RLFS 側に設定してください。
エミュレーションポッドから出力されている Vcc(SENSE)ケーブルをターゲットの Vcc に接続してください。

< M38049RSS の場合 >

エミュレーションポッドの MCU タイプスイッチ(SW1)を RSS/RFS 側に設定してください。
エミュレーションポッドから出力されている Vcc(SENSE)ケーブルは開放にしてください。

(2) M38049RLSS と M38049RSS の違い

内蔵するチップはまったく同一であり、パッケージの内部構造にのみ違いがあります。

M38049RLSS は上面端子(エミュレータ本体とのインタフェース部分)の電源端子と下面端子(ターゲットシステム部分)の電源端子 Vcc とは分離されています。したがって、ポッド側面のスイッチを RLSS/RLFS 側にしてエミュレータ本体より上面電源端子に電源を供給する必要があります。

M38049RSS では上面端子の電源端子には下面端子の Vcc より電源が供給されるパッケージ構造になっています。ポッドの電源とターゲットシステムの電源がショートしないようにするためポッドのスイッチを RSS/RFS 側にしてください。

(3) 今後の対応

ツールサポートのホームページに FAQ として掲載する予定です。

M38049RSS は生産完了し、今後すべて M38049RLSS となります。

以上